

2023年5月9日(火)発表

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

芸術情報・広報課(橋川、工藤)

Tel.0561-76-2851 Fax.0561-62-0083

愛知県立芸術大学 アーティスト・イン・レジデンス 2023

「よくわからないもの」との対峙

～多様な価値の理解と創造に向けて～

作曲家・森紀明による、音響と身体表現による作品制作とワークショップ

愛知県立芸術大学では、国際的に活躍するアーティストを国内外から招聘する「アーティスト・イン・レジデンス」事業を実施しており、滞在制作やコンサートなど、さまざまなプログラムを実施しています。

本学では、6月から約1か月間、招聘アーティストとして、森紀明氏をお招きし、身体表現にフォーカスした作品制作を行うとともに、ワークショップや成果発表展を開催します。ワークショップでは、参加者固有の日常的な身振りや、それらに付随する音を主な素材とし、音と動きによる時間と空間のスカulptチャーを作ります。領域横断的な作品制作を通して、参加者それぞれの「よくわからないもの」と向き合います。

森氏はバンドリーダー、サクソフォン奏者、パフォーマー、イベントオーガナイザー、キュレーターといった幅広い分野で、精力的に活動している作曲家です。ワークショップ、成果発表では、ゲスト・アーティストとして、振付家/ダンサーの青木尚哉氏をお迎えします。

ぜひ貴社にお取り上げいただきたく、お願い申し上げます。

■学外向けワークショップ

【日時】 2023年6月19日(月) 18:00~20:00

【会場】 愛知県立芸術大学中リハーサル室(愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114)

【募集】

○参加資格 身体表現と音の関係に興味がある方。年齢経験不問。

○内容 内容身の回りにあるものを使った、身体と音のデザイン。

何がダンスになり、何が音楽を形作るのか。参加者と共に考え、実験し、体験します。

○申込期間 2023年5月16日(火) 10:00~6月15日(木) 17:00

※事前申込制 参加無料 定員20名

■コンフォートゾーンを超えて～アーティスト・イン・レジデンス成果発表～

【日時】 2023年7月6日(木) 18:30開演(18:00開場)

【会場】 愛知県立芸術大学室内楽ホール(愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114)

○申込期間 2023年6月13日(火) 10:00~7月4日(火) 17:00

※事前申込制 入場無料 全自由席

※ワークショップ、成果発表ともに先着順(定員になり次第締め切らせていただきます)

森紀明（レジデンス・アーティスト）



現代音楽、ジャズ、即興音楽、実験音楽の間で主に活動する作曲家、バンドリーダー、サクソフォン奏者、パフォーマー、イベントオーガナイザー、キュレーター。作曲家としては、自身のバックグラウンドを活かした幅広いアイデアをもとに、作品ごとに異なる作曲手法や素材を援用し、様々な芸術分野を超えて作品を発表している。キュレーション型作曲家コレクティブ、Cabinet of Curiositiesの代表を務めるほか、領域横断型アーティスト・コレクティブ、Crossingsなどの活動を通して他ジャンルのアーティストとのコラボレーションも多い。これまでに作品は、ダルムシュタット現代音楽講習会、アハトブリュッケン音楽祭、モントリオール・ジャズ・フェスティバル、武生国際音楽祭を含む北米、ヨーロッパ、東アジア各地で演奏され、WDR3でも放送されている。

青木尚哉（ゲスト・アーティスト）



振付家/ダンサー。16才よりジャズダンスからスタートし、バレエ、モダンと並行して学ぶ。04年から08年まで新潟市レジデンシャルダンスカンパニーNoismに所属。その間に会ったボディーワークから身体構造の知を得て、身体の形や動きを観測する身体感覚メソッド「ポイントワーク」を開発し、各地でワークショップを行う。2017年より共同体験による身体の変化を狙う「青木尚哉グループワークプロジェクト」を発足。2020年、「zer〇」と改名する。ダンス活動の他、小学校への派遣授業や、公共施設やホールでの市民講座、公演等を手がけるなど、社会におけるダンスの視座の拡大を狙った活動をしている。古民家ギャラリー「海老原商店」では定期イベント「EBILAB」を開催する他、月一で誰でも入店できる『EBILAB 日和』を企画し一日店主を務める。2021年よりバレエ安全指導者資格（SDA）の実践講習を担当。

「よくわからないもの」との対峙

～多様な価値の理解と創造に向けて～

作曲家・森紀明による、音響と身体表現による作品制作とワークショップ

参加者固有の日常的な身振りと、それらに付随する音を主な素材とし、
音と動きによる時間と空間のスカulptチャーを作ります。

領域横断的な作品制作を通して、参加者それぞれの「よくわからないもの」と向き合います。

学外向けワークショップ

日時 2023年6月19日(月) 18:00-20:00

場所 愛知県立芸術大学中リハーサル室

募集

- 参加資格：身体表現と音の関心に興味がある方。年齢経験不問。
- 内容：身の回りにあるものを使った、身体と音のデザイン。何がダンスになり、何が音楽を形作るのか。参加者と共に考え、実験し、体験します。
- 参加無料 ○定員20名(学外者優先受付)

申込方法 (事前申込制) お電話☎0561-76-2851にてお申込みください。

先着順(定員になり次第締め切らせていただきます)

●申込期間●

5月16日(火) 10:00~6月15日(木) 17:00

コンフォートゾーンを超えて アーティスト・イン・レジデンス 成果発表

日時 2023年7月6日(木)
18:30開演(18:00開場)

場所 愛知県立芸術大学室内楽ホール

申込方法 (事前申込制)

お電話☎0561-76-2851
または申込みフォーム
からお申込みください。

申込み
フォーム



入場無料/全席自由

先着順(定員になり次第締め切らせていただきます)

●申込期間●

[学内先行申込み]

6月6日(火) 10:00~6月12日(月) 17:00

[一般申込み]

6月13日(火) 10:00~7月4日(火) 17:00



レジデンス・アーティスト

森 紀明 (作曲家)

現代音楽、ジャズ、即興音楽、実験音楽の間で主に活動する作曲家、バンドリーダー、サクソフォン奏者、パフォーマー、イベントオーガナイザー、キュレーター。作曲家としては、自身のバックグラウンドを活かした幅広いアイデアをもとに、作品ごとに異なる作曲手法や素材を採用し、様々な芸術分野を超えて作品を発表している。キュレーション型作曲家コレクティブ、Cabinet of Curiositiesの代表を務めるほか、領域横断型アーティスト・コレクティブ、Crossingsなどの活動を通して他ジャンルのアーティストとのコラボレーションも多い。これまでに作品は、ダルムシュタット現代音楽講習会、アハトブリュッケン音楽祭、モントリオール・ジャズ・フェスティバル、武生国際音楽祭を含む北米、ヨーロッパ、東アジア各地で演奏され、WDR3でも放送されている。

ゲスト・アーティスト

青木 尚哉 (ダンサー)

振付家/ダンサー。16才よりジャズダンスからスタートし、バレエ、モダンを並行して学ぶ。04年から08年まで新潟市レジデンシャルダンスカンパニーNoismに所属。その間に会ったボディワークから身体構造の知を得て、身体の形や動きを観測する身体感覚メソッド「ポイントワーク」を開発し、各地でワークショップを行う。2017年より共同体験による身体の変化を狙う「青木尚哉グループワークプロジェクト」を発足。2020年、「zer〇」と改名する。ダンス活動の他、小学校への派遣授業や、公共施設やホールでの市民講座、公演等を手がけるなど、社会におけるダンスの視座の拡大を狙った活動をしている。古民家ギャラリー「海老原商店」では定期イベント「EBILAB」を開催する他、月一で誰でも入店できる「EBILAB 日和」を企画し一日店主を務める。2021年よりバレエ安全指導者資格(SDA)の実践講習を担当。



愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

☎0561-76-2851 (受付時間 平日 9:00~17:30)

URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

アクセス

- ◆名古屋方面から
市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車 徒歩約10分
- ◆豊田・瀬戸方面から
愛知環状鉄道「八草」駅下車、
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車 徒歩約10分

